

委員各位

第363回産業事情検討会のご案内

第363回の産業事情検討会を下記の通り開催致しますので、ご出席下さいますようお願い申し上げます。なお、出席の有無を同封の葉書・FAX用紙にてご連絡頂きますようお願い申し上げます。

記

<テーマ> 経営の未来を創る仕事に挑もう

■講師：泉谷直木氏

アサヒグループホールディングス株式会社
代表取締役会長

■司会：篠崎太郎

(株)現代経営技術研究所 主任研究員

●日時：2018年7月30日(月) 16:00～18:00

●会場：東京国際フォーラム G407

今回はアサヒグループホールディングス会長の泉谷直木氏を講師にお招きして検討を進めます。

氏は経営構想、事業計画を起案するメンバーに「潜在成長力と顕在成長力のギャップをどう考えたのか」を必ず問います。ギャップが大きいのであれば潜在成長力を発揮できない要因の発見とそれを顕在化させる戦略、小さいのであれば新しい成長力創りが必要です。

潜在するものに目を凝らし、それを掘り起こし、新しい目標をつくり挑戦する社員の姿勢と組織風土が自社の経営の未来を創ると氏は語ります。

この思考と行動のスタイルは、業績低迷のどん底の中で全国を歩き、現場の社員一人一人と必ず自分たちで立ち上ってやろうと語り合った組合役員時代、CI(コーポレート・アイデンティティ)の展開を任せ新しいアサヒ像づくりに挑戦した広報企画課長時代、異能人材を集めて経営戦略部を立ち上げ新事業構造をデザインした部長時代から、アサヒグループホールディング社初代トップとして果敢なグローバル M&A を主導し、国際事業を収益の柱へ飛躍させた現在まで、氏の一貫した仕事の流儀であると言えます。

氏のお話をうかがい、私たちが経営の未来を創る仕事にどう挑むべきかを検討します。氏を囲んで、ユニークな経営哲学、戦略思考、組織論、人材育成に触れることによって、私たちがそれぞれの立場から経営を背負うこと、会社の革新に挑戦すること、そして経営を主導することの面白さとやりがいを新たな視点から発見できるものと確信しております。ご参加をお勧めいたします。

<会場案内>

■東京国際フォーラム

東京都千代田区丸の内 3-5-1

電話：03-5221-9040

アクセス：

- JR「東京」駅より徒歩5分
- JR「有楽町」駅より徒歩1分
- 地下鉄「有楽町」駅より徒歩1分
(地下1階コンコースにて連絡)



現研 (株)現代経営技術研究所